



みんな大好き！ 学校大好き！ ふるさと大好き！

「大好き！」 第10号



令和5年1月11日(水)発行

(本校ホームページQRコードです。子供たちの学校生活の様子などをご覧くださいませ。)

謹賀新年



※職員作業で「門松作り」に挑戦しました！

新年明けましておめでとうございます。
 旧年中は、絶大なるご支援をいただき誠にありがとうございました。
 本年も、「地域とともに歩む『夢』いっぱい『自信』いっぱい『学校』をめざして、子供を真ん中にして、学校・家庭・子供・地域・行政による、五者連携で邁進していく所存です。
 今後とも、ご支援の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和五年元旦

ところで、平成16年4月に開校したりんどうヶ丘小学校は、令和5年4月で創立20年目の節目の年を迎えます。
 そこで、記念すべき創立20周年を祝し、ひと足先に特別企画をホームページに掲載しました。
 それは、「校歌特集」です。現在の「りんどうヶ丘小学校」の校歌はもちろんのこと、統合前の「星和小学校」「黒川小学校」「満願寺小学校」の校歌も、20年前の児童の歌声入りで聴けるようになっています。
 ぜひ、ホームページの「校歌」よりアクセスしていただき校歌を懐かしんでいただけたら幸いです。
 各世代の同窓会や各地区の寄り合い、さまざまな行事などをおして一人でも多くの方々にこの情報を広めていただきたく存じます。
 今の時代は、SNS等もあり瞬時に世界中に発信することができます。全国各地あるいは世界中でご活躍中の同窓生の方々への周知についてどうぞよろしくお願い致します。
 ホームページには、現在のりんどうヶ丘小学校に通う在校生の学校生活の様子も随時更新していますのであわせてご覧くださいませよう重ねてお願い致します。

りんどうヶ丘小学校の沿革

- 明治8年 <今から148年前>
 星和小学校、黒川小学校、満願寺小学校創立
- 平成16年度 <児童数93人>
 4月 りんどうヶ丘小学校開校
 初代後援会長に松崎郁洋氏就任
 1月 旧星和小学校にスケートリンク制作
- 平成17年度 <児童数91人>
 4月 P T A 作業で砂場制作
 5月 ジャングルジム、シーソー移転
 りんどう太鼓打ち初め
 7月 米国高校教師団による学校訪問
 11月 子ども民俗芸能大会に吉原神楽出演
 12月 旧星和小学校にスケートリンク制作
 1月 菊池恵楓園現地学習会スタート
 3月 P T A 作業でクロスカントリー制作
- 平成18年度 <児童数73人>
 4月 二期制スタート
 8月 低鉄棒移転
 11月 九州地区へき地・小規模校教育研究大会熊本大会
 12月 旧星和小学校にスケートリンク制作
- 平成19年度 <児童数72人>
 7月 お話ボランティアスタート
 8月 うんてい、登り棒移転
 11月 県教委指定学力充実研究発表会
- 平成20年度 <児童数66人>
 12月 後援会より「そり滑り」施設工事
 2月 町議会による学校訪問
- 平成21年度 <児童数59人>
 12月 学習発表会名称を「りんどう祭」へ
- 平成22年度 <児童数57人>
 4月 第二代後援会長に日野泰利氏就任
 12月 人権の花風船イベント
 毎月3日 「ノーテレビノーゲームデー」スタート
- 平成23年度 <児童数54人>
 11月 ようこそ先輩講話
- 平成24年度 <児童数58人>
 7月 6年生職場体験
 毎月3日 「I Love 家族デー」へ名称変更
- 平成25年度 <児童数62人>
 毎月第2・4火曜日 読み聞かせボランティア かっこうの会
 5月 後援会より乗用草刈り機寄贈
 11月 学力向上地域指定研究発表会
- ※次号(裏面)へつづく

<めざす家庭・地域像>

笑顔と元気がいっぱいの家庭・地域！ 安心して生活できる家庭・地域！ 子どもの夢実現を支える家庭・地域！



みんな大好き！ 学校大好き！ ふるさと大好き！

「大好き！」 第11号



令和5年1月11日(水)発行

(本校ホームページQRコードです。子供たちの学校生活の様子などをご覧くださいませ。)

りんどうヶ丘小学校の沿革

※前号（表面）からのつづき

- 平成26年度 <児童数55人>**
 4月 第三代後援会長に北里富男氏就任
 7月 体育館渡り廊下に屋根設置
- 平成27年度 <児童数61人>**
 11月 後援会より防犯カメラ寄贈
 2月 ペレットストーブ8台設置
- 平成28年度 <児童数48人>**
 4月 熊本地震、5日間臨時休校
 5月 熊本地震被災のため黒川保育園併設
 6月 後援会より防犯カメラ2機増設寄贈
 (運動場側)
 8月 体育館渡り廊下側面改修工事
- 平成29年度 <児童数50人>**
 12月 校地内に黒川保育園新築移転
- 平成30年度 <児童数45人>**
 11月 子どもたちによるいじめ防止対策部
 会研究発表会
 1月 高森東学園との遠隔授業研究発表会
 2月 部活動終了、社会体育移行
 3月 後援会より防犯カメラ3機増設寄贈
 (通学路：小田、田の原、黒川)
- 令和元年度 <児童数48人>**
 10月 普通教室にエアコン設置工事完了
 12月 世界女子ハンドボール大会観戦
 3月 新型コロナウイルス感染拡大防止の
 ための全国一斉休校
- 令和2年度 <児童数52人>**
 4月 新型コロナウイルス感染拡大防止の
 ための全国一斉休校（5月末まで）
- 令和3年度 <児童数44人>**
 10月 ドローン体験
 校舎屋根・外壁修繕工事完了
- 令和4年度 <児童数51人>**
 4月 第四代後援会長に佐藤浩志氏就任
 コミュニティ・スクール発足
 5月 第1回学校運営協議会
 11月 学力向上地域指定研究発表会
- 今後の児童数の推移**
- 令和5年度 <予定児童数48人>** 住民基本台帳による
- 令和6年度 <予定児童数50人>** 住民基本台帳による
- 令和7年度 <予定児童数59人>** 住民基本台帳による
- 令和8年度 <予定児童数57人>** 住民基本台帳による
- 令和9年度 <予定児童数57人>** 住民基本台帳による

第4ステージは 次の学年の第0ステージだ！ そのための準備を怠るな！

令和4年度の第4ステージ（ファイナルステージ）が始まりました。そのスタート集会で話したことです。

今年も、全国高校サッカー選手権大会で、熊本県代表の大津高校が大活躍しました。この大津高校サッカー部総監督で宇城市教育長の平岡和徳氏が、今から5年くらい前に、熊本県民テレビで放映された「世界一受けたい授業」～無名の公立高校サッカー部を全国大会常連校に変えた教育法～のキーワードをもとに「りん小っ子」に合わせて話しました。

その1

上達したければ、目と耳を鍛えろ！

⇒周りの状況を見る力、人の話に耳を傾ける力が重要

その2

サッカーが上手になるためには、まず生活習慣を改めよ！

⇒あいさつ、掃除、整理整頓、早寝・早起き・朝ご飯、授業態度などの質を高める

その3

凡事徹底！

⇒当たり前のことを当たり前にやり続ける力が重要であり、やらなければならないことは決まった時間に決まった場所で行う

その4

感動する心と感謝する気持ちを忘れるな！

⇒自然、芸術、スポーツ、発見、読書など様々な生活体験の場面で感動する心と、「おかげさま」という周りへ感謝する気持ちが重要

その5

集中力を高めるために、終わりの時間を決める！

⇒勉強でもテレビやゲームの時間でも何でも決められた時間の中で、いかにメリハリをつけるかが重要

その6

自分が苦しいときはみんなも苦しい。そんな時に自分がどれだけ走れるかがポイント！

⇒縄跳び大会や持久走大会があります。苦しくてもがまん強くねばり強くがんばる強い心が重要

第4ステージが次の学年の第0ステージとして、着実に力を身に付ける準備期間になることを期待しています。

<めざす家庭・地域像>

笑顔と元気がいっぱいの家庭・地域！ 安心して生活できる家庭・地域！ 子どもの夢実現を支える家庭・地域！